

みつけて!!

くだまつ

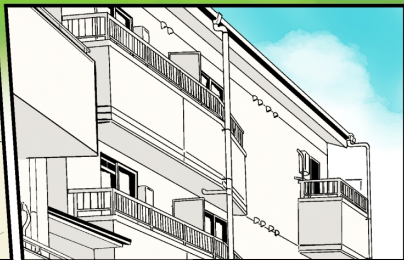
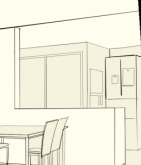


vol.1

やまぐちけん
山口県
くだまつし
下松市



たかしー
ちよつといい？



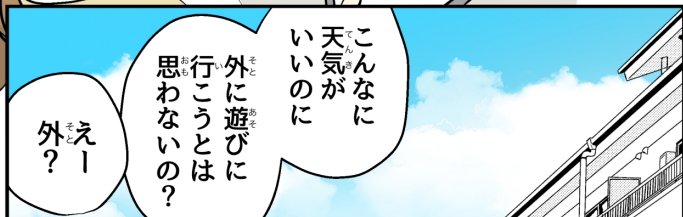
んー



き
聞
いて
る
の
？

たかし？







そんな時は
くだまるに
お任せまる!
まか



母^{かあ}さん
知^しってるの!?

もちろん



あら
くだまる
じゃないの

なっなっ
なんだ
こいつ!
こいつ!

下松市公式
マスケット
キャラクター
くだまる

下松に
舞い降りた
星の妖精

元気で明るく
誰とでも仲良く
なれる性格で

チャームポイントは
ピンクのほっぺと
星形のしっぽ

下松市の
PR部長を
務めているわ

※下松市内小学生による選挙で選ばれた日

好物は笠戸ひらめ
誕生日は二〇一九年
三月二十日※
語尾は「まる」よ

母さん
なんでそんなに
くわしいの!?

下松市民なら
当然の知識よ
たかし

とうか
なんでその
くだまる? が
うちに...

それは君が
下松の魅力
全然知らない
からまる

ぞい

下松市は
自然豊かで
歴史・文化に
優れた

魅力
いっっぱいの
街なんだまる

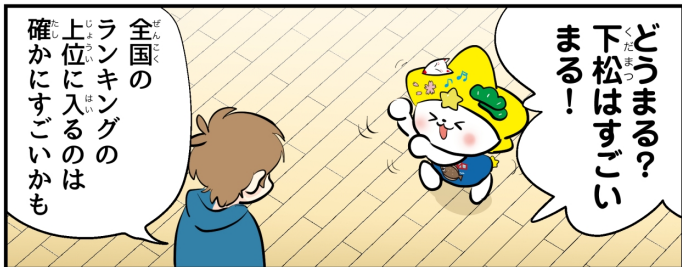
鉄道や船の
大きい工場が
あって

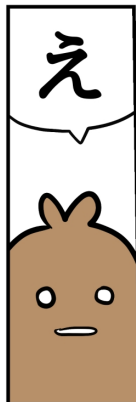
大正時代から
ものづくりの
まちとして
栄えてきたまる



笠戸島には
キャンプや
ハイキングなどの
アウトドアが
楽しめるのも
充実してるまる







実際に^{じつさい}行って^い
体験^{たいけん}すれば
下松^{くだまつ}の魅力^{みりょく}も
わかる^{わかる}まる



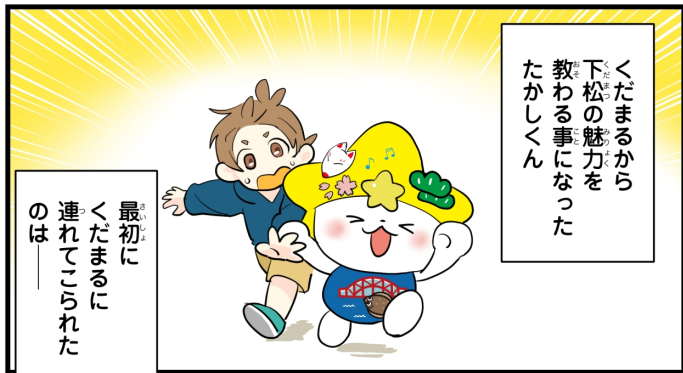
早速^{さつそく}くだまると
下松^{くだまつ}の魅力^{みりょく}発見^{はっけん}
ツアー^{ツアー}に出^い発^{はつ}
する^{する}まるよ〜!

え

だいいちわ
第一話

こうりんでんせつ
くだまつ 降臨伝説



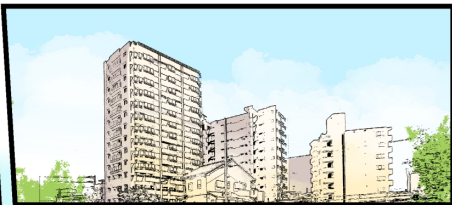


くだまるから
下松の魅力
を教わる事
になった
たかしくん

最初に
くだまるに
連れてこられた
のは――



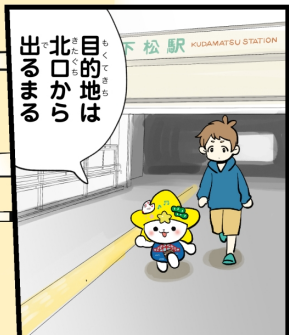
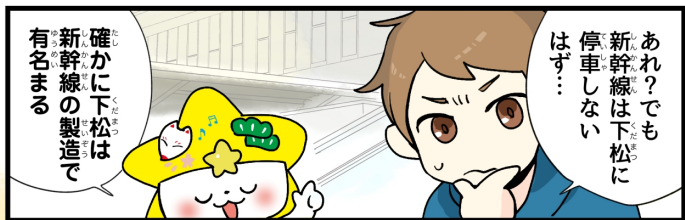
着いたまる



くだまつえき
下松駅？



こころて



くだまつ降臨伝説
発祥の地と
言われている

かなわじんじゃ
金輪神社
まるく



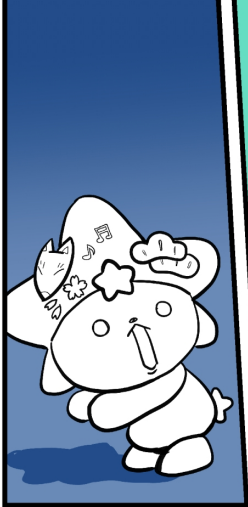
へー

こんなところに
神社あったんだ

木に囲まれて
いるから
見えにくいかも
しれないまるね

ところでさ





くだまるの
よくわかる
降臨伝説物語

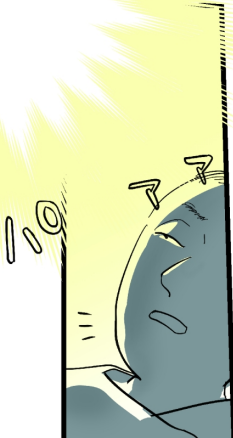
降臨伝説
物語


何か始まった

下松市を含めた
この地域一帯は
青柳浦と呼ばれて
いたまる

むかし
むかし

転機が訪れたのは
推古天皇の三年(595年)
九月十八日





青柳浦にあった
大きな松に
星が降って
きたまる



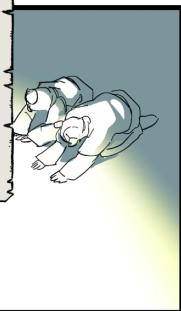
その大きな星が
七日七夜の間
眩しいくらいに
輝き続けたので

ペカ



ただ事ではないと
思った里の人は
恐れて過ごして
いたまる

そんな時
占いの人に
啓示がおりて
きたまる



※神や天使など超自然的存在を介して人間へ伝達すること。天啓。お告げ。

『われは
北辰の精である』

その守護のため
ここに
天降ったのである』

今より三年の後
異国の太子が
来朝される

※北極星のこと

その話を聞いた
里の人々は
急いで社を建て

松に降りた星を
北辰尊星王大菩薩
として祀り

里の役人は
これを時の天皇に
伝えたまる

星が松の木に
降ったことから

地名の青柳浦を
「降松」と改めて

降松



下松

その後
今の「下松」と
書くようになったと
言われているまる！


これが
下松に残る
降臨伝説まる

へー
そんな伝説が
あったんだ

ここが
伝説の地って
言うのは
もしかして

そうまる！
何を隠そう

ん？



ここにある松こそ
下松降臨伝説で
星が降ったとされる

かなえ
まっ
県の松まる！



これが？

もっと
大きいのかと
思ってた

この松は
五代目まる

よんだいめ
の松が
二〇一一年に
枯れて植え替え
られたまるよ



下松に
こんな伝説が
あったなんて
知らなかったな

ロマンチックな
お話まる!
大河ドラマも
狙えるまるね!!

それは
ちよつと
わからないけど

ちなみに

くだまるも
この星と同じく
下松に降ってきた
星の精なんだ
まるよ!

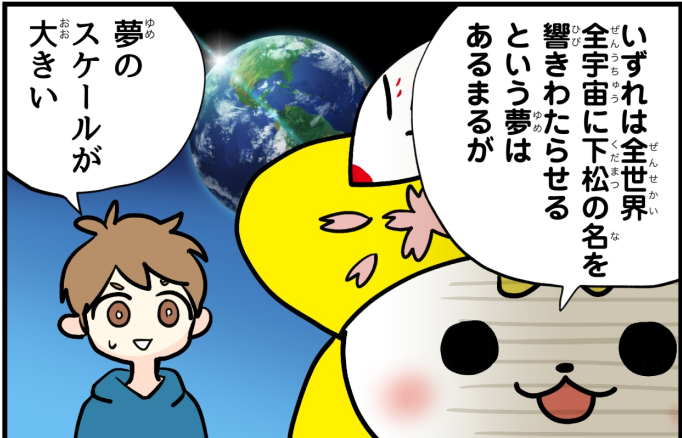
えっ

ほんとう
本当に?

ふっふっふ
驚いてる
まるね

今一度
くだまるの
紹介ページを
見てみるまる





そのためには
手始めに

市内のみんなに
下松のことを
知ってもらおうのが
いいと思うまる

確かに
住んでも
下松のこと
あんまり
知らないしな

という
わけで

さっそく次の
下松の素敵な
スポットに
いくまる!

またこれかー!!

つづく



くだまつらばなし

くだまつ ゆらい 下松の由来

くだまつし こうりんでんせつ くだまつ なづ せつ
下松市は降臨伝説の降り松から名付けられた説も

いっせつ
あるけど一説によれば、百済の琳聖太子が渡来し

くだら こうえき はじ くだら ほうえき みなと
百済との交易が始まったことから百済と貿易する港

くだらつ
百済津※がなまって「くだまつ」となり

くだまつ か せつ
「下松」と書きあらわすようになった説もあるまる。

くだら おうせいめい だいさんし りんしょうたいし
どちらも百済王聖明の第三子、琳聖太子が

らいちょう かんけい くだまつ わかし
来朝したことに関係しているのは下松が昔から

みなと つか
港として使われていたということまるね！



まつ さんだいのめ げんざい
かなえの松の三代目は現在
くだまつ こうえん てんじ
下松スポーツ公園に展示されて
いるまる！

どっしりとしたたたずまいで
りっぱな木だったことが
わかるまるね！

※津は港や船着き場に付く地名



みつけて!!くだまつ①

初版発行 令和5年8月29日

漫 画：やまやまや

発 行：下松市観光協会

発行所：株式会社アドワン

連絡先：<https://kudamatsu-kanko.jp/>
kankou@kudamatsu-cci.or.jp

本書を無断で複写複製、転載、データ配信、オークション出品等をすることを禁じます。

くだまつの情報満載!
下松市観光協会の
HPはこちら

